

豊岡第二地区 施設配置（案）及び地区懇談会意見一覧

児童センター

- 施設は長寿命化を図るが、機能は別途検討

産業文化センター

- 機能維持、長寿命化

東町公民館

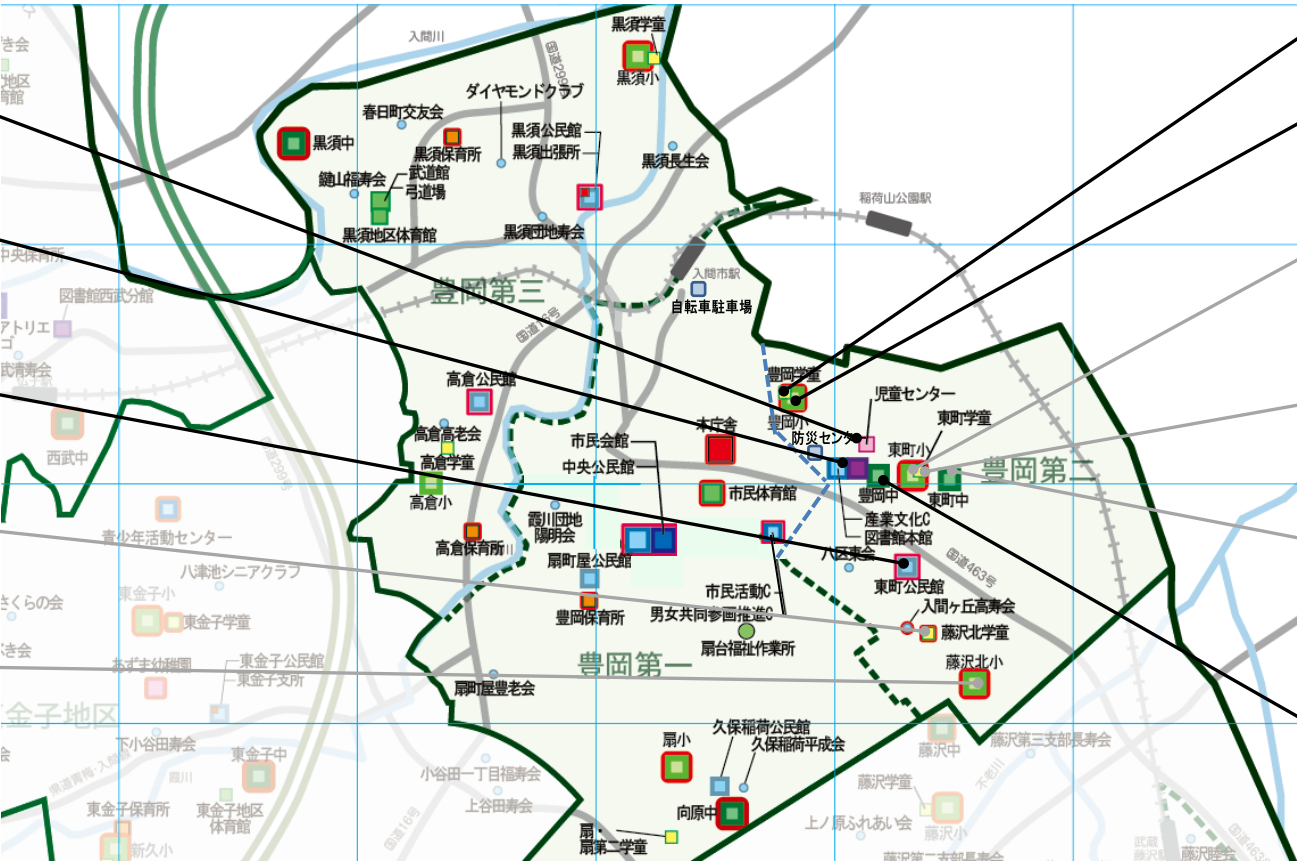
- 東町公民館を活用して地区センター化

藤沢北学童保育室（藤沢第一地区で検討）

藤沢北小学校（藤沢第一地区で検討）

老人憩いの家

- 利用状況を踏まえ現状維持、譲渡や除却も検討



豊岡学童保育室

- 豊岡小学校の整備に合わせて複合化

豊岡小学校

- 豊岡小学校を活用
- 複合施設として整備

東町小学校

- 豊岡小学校へ統合
- 施設は廃止
- 跡地利用を検討

東町学童保育室

- 豊岡小学校の整備に合わせて複合化
- 施設は廃止

東町中学校

- 豊岡中学校へ統合
- 施設は廃止
- 跡地利用を検討

豊岡中学校

- 豊岡中学校を活用

施設の再整備に伴う課題

〔地域に関すること〕

- 自治会、学区などが入り組んでいるため、施設の再整備を検討する際は、建物のことだけでなく地域の歴史的背景や人々のつながりなどについても配慮が必要である。
- 基地跡地に建設された施設の統合後の跡地活用は、取り扱いに関して注意が必要である。

〔施設に関すること〕

○地区センター

- 東町公民館は、大雨時の避難所としての機能に支障がある。
- 東町公民館は、敷地の一部が借地であるため、長期的に活用していくためには購入を検討する必要がある。

○小学校・学童保育室・中学校

- 統廃合による教育環境の悪化は避けなければならない。
- 豊岡地区全体、藤沢第1地区の施設配置の状況を踏まえて小学校区、中学校区の見直しを検討する必要がある。
- 学校を統廃合する場合は、避難所を確保する視点からの検討も必要である。
- 複合施設としての機能の検討とあわせ、小学生がスムーズに中学に移れるような教育環境を実現していくための配慮が必要である。
- 小中一貫教育のモデル校となっている東町小中学は、立地の利便性もその理由の一つとなっている。

○老人憩いの家

- 高齢者の身近なところに居場所や集える場を確保するなど、高齢者が外出する機会が減少してしまわないよう配慮する必要がある。

施設の再整備に向けた提案

- 地区内で市内循環バスが運行されているが、運行本数が少ないことなどもあり利用しづらいため、地区内の公共交通のあり方を検討する必要がある。
- 学校を統廃合すると、同じ場所に多くの児童が集まることとなる。災害が起きたときに、緊急車両が通行できるのか、避難所としての機能は果たせるのかということも検討しておく必要がある。
- 防災センターの位置について、現在の場所で良いのか、公共施設の再整備を考える上で防災物資の集積場所をどこに求めるのかということを検討しておく必要がある。
- 豊岡中学校、東町小学校、東町中学校の土地は、かつて苦労して開拓したところを国（軍）に買収されたものである。この歴史的背景を踏まえ、学校を統廃合したとしても安易に売却などをせず、市民のためになる公共用地として活用する方法を検討してほしい。
- 地区センター化に向けては、建物のことだけでなく運営組織も良く検討する必要がある。
- 現在実施している小中一貫教育は、よい取り組みであると考える。学校の再編は、建物のことだけでなく教育の方針の実現も視野に入れて考慮する必要がある。

各施設の整備パターン（案）

施 設 名		整備パターン（案）
地区センター	東町公民館	・ 東町公民館を活用して地区センター化。
小学校	豊岡小学校	・ 豊岡小学校を活用。複合施設として整備。
	東町小学校	・ 豊岡小学校へ統合。施設は廃止。跡地利用を検討。
学童保育室	豊岡学童保育室	・ 2 つの学童保育室を 1 つに統合。 ・ 豊岡小学校の整備に合わせて豊岡小学校に複合化。
	東町学童保育室	
中学校	豊岡中学校	・ 豊岡中学校を活用。
	東町中学校	・ 豊岡中学校へ統合。施設は廃止。跡地利用を検討。
老人憩いの家	八区東会	・ 利用状況を踏まえ現状維持、自治会への譲渡や除却も検討。
	入間ヶ丘高寿会	
産業文化センター		・ 機能維持、長寿命化。
児童センター		・ 施設の長寿命化を図るが、機能については別途検討。
防災センター		・ 機能維持、長寿命化。

各施設の概要

施 設 名		延床面積	建築年度	築年数	構造	土地所有
地区センター	東町公民館	1,041 m ²	1979（昭和 54）年	38 年	RC 造	市・個人
小学校	豊岡小学校	7,235 m ²	1983（昭和 58）年	34 年	RC 造	市
	東町小学校	7,220 m ²	1980（昭和 55）年	37 年	RC 造	市
学童保育室	豊岡学童保育室	177 m ²	不明	築 30 年以上経過	S 造	市
	東町学童保育室	147 m ²	1980（昭和 55）年	37 年	RC 造	市
中学校	豊岡中学校	9,321 m ²	1984（昭和 59）年	33 年	RC 造	市
	東町中学校	7,217 m ²	1987（昭和 62）年	30 年	RC 造	市
老人憩いの家	八区東会	87 m ²	1983（昭和 58）年	34 年	木造	市
	入間ヶ丘高寿会	63 m ²	1984（平成 59）年	33 年	木造	市
産業文化センター		3,067 m ²	1983（昭和 58）年	34 年	RC 造	市
児童センター		3,853 m ²	1987（昭和 62）年	30 年	SRC 造	市
防災センター		539 m ²	1988（昭和 63）年	29 年	RC 造	市